

ちゅうなん

No.53 令和元年7月～9月期

景気動向調査

中南信用金庫 経営情報センター

所在地:伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

全業種総合

回答企業 **329社**(回答率95.4%)

県南西部 124社
県中南部 205社

今
期
の
実
績

業況判断D.I.は△8.4(前期比+2.0)と厳しさが残る!

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、△8.4と前期に比べ2.0ポイントの上昇となりました。また、ブロック別における今期の業況判断D.I.は、県南西部が△20.5(前期比+0.6)、県中南部が△1.0(同+2.9)となりました。なお、その他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

■県南西部

売上額は△12.3(前期比+2.5)と厳しさが残るなか、原材料・仕入価格は12.5(同△0.3)と上昇感が残り、収益については△13.8(同+1.6)と停滞しています。設備投資実施企業の割合は11.0%。なお、設備の状況は△1.9(同△1.9)と、卸・小売業、サービス業で不足となり、人手過不足は△12.1(同△3.6)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足感がみられます。

■県中南部

売上額は△3.0(前期比+0.9)と厳しさが残るなか、原材料・仕入価格は14.1(同△7.1)と上昇感が残り、収益については△5.5(同+2.2)とマイナス域に留まっています。設備投資実施企業の割合は13.8%。なお、設備の状況は△9.5(同△5.2)と、製造業、卸・小売業、サービス業、建設業で不足となり、人手過不足は△15.9(同△1.3)と、全業種で不足感がみられます。

来
期
の
見
通
し

予想業況判断D.I.は△6.9(今期比+1.5)の見通し!

来期の業況判断D.I.は、△6.9と今期に比べ1.5ポイント上昇する見通しとなりました。また、ブロック別における来期の業況判断D.I.は、県南西部△17.8(今期比+2.7)、県中南部△0.5(同+0.5)となりました。なお、その他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

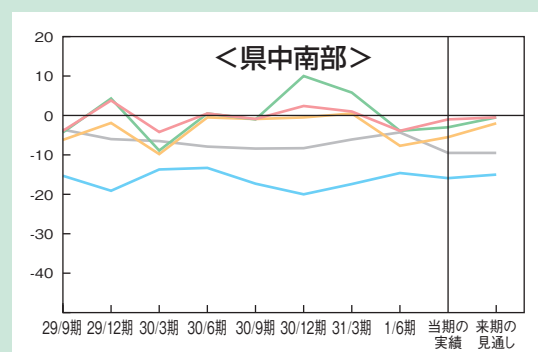
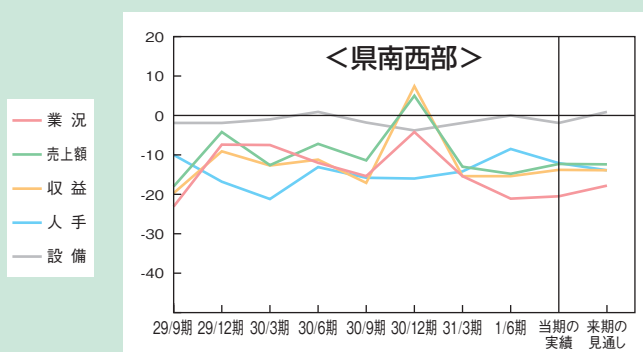
■県南西部

売上額は△12.4(今期比△0.1)と厳しさが残り、収益は△13.9(同△0.1)と停滞する見通しとなり、業況はサービス業、建設業、不動産業で今期より後退する見通しです。

■県中南部

売上額は△0.5(今期比+2.5)と回復し、収益は△2.0(同+3.5)と厳しさが残る見通しとなり、業況は卸・小売業、サービス業、不動産業で今期より後退する見通しです。

全業種総合D.I.の推移



製 造 業

業況判断D.I.
△10.9

予想業況判断D.I.
1.6

回答企業 66社 (回答率94.3%)
県南西部 27社 / 県中南部 39社

■県南西部

業況判断D.I.は△29.6(前期比△6.5)と後退!

各D.I.は、売上額△18.5(前期比+4.6)、収益についても△18.5(同+4.6)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は7.7(同△1.0)と上昇感が残るなか、販売価格については△3.8(同△3.8)と低下しています。人手過不足は△16.0(同△12.0)と不足を示し、前期比残業時間は△7.7(同+8.3)と減少を示しています。設備の状況は3.7(同△11.7)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は10.7%です。

予想業況判断D.I.は△23.1(今期比+6.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額△15.4(今期比+3.1)と厳しさが続く見通しとなり、収益についても△19.2(同△0.7)と低下する見通しとなっています。原材料・仕入価格は0.0(同△7.7)と低下する見通しのなか、販売価格についても△4.0(同△0.2)と低下する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.2%です。

■県中南部

業況判断D.I.は2.7(前期比△9.5)とプラスを維持!

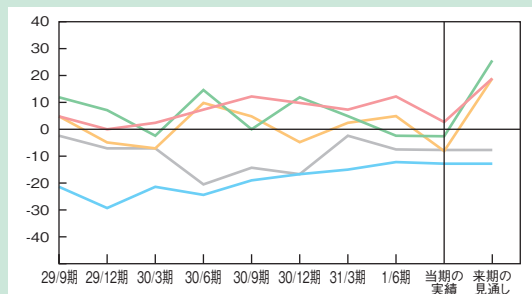
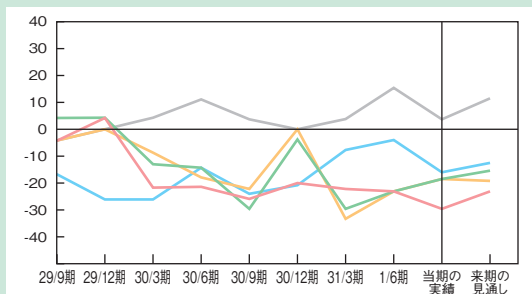
各D.I.は、売上額△2.6(前期比△0.2)と停滞するなか、収益については△8.1(同△13.0)とマイナスに転じています。原材料・仕入価格は5.1(同△12.0)と上昇感が残るなか、販売価格については7.7(同+2.8)と上昇しています。人手過不足は△12.8(同△0.6)と不足を示すなか、前期比残業時間は△5.1(同+12.0)と減少を示しています。設備の状況は△7.7(同△0.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は18.4%です。

予想業況判断D.I.は18.9(今期比+16.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額25.6(今期比+28.2)、収益についても18.9(同+27.0)と、ともにプラスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は10.3(同+5.2)、販売価格についても10.3(同+2.6)と、ともに上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.9%です。

今期の実績

来期の見通し



卸・小売業

業況判断D.I.
△23.4

予想業況判断D.I.
△22.1

回答企業 78社 (回答率97.5%)
県南西部 36社 / 県中南部 42社

■県南西部

業況判断D.I.は△31.4(前期比+5.7)と厳しさが残る!

各D.I.は、売上額△20.6(前期比+11.8)、収益についても△20.0(同+5.7)と、ともに厳しさが続いています。原材料・仕入価格は20.0(同+8.6)、販売価格についても2.9(同+8.6)と、ともに上昇しています。人手過不足は△11.4(同△2.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は△5.7(同±0.0)と減少しています。設備の状況は△2.9(同+8.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は13.9%です。

予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+11.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△23.5(今期比△2.9)と低下する見通しとなり、収益についても△17.1(同+2.9)と厳しさが続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は17.7(同△2.9)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については8.6(同+5.7)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は8.3%です。

■県中南部

業況判断D.I.は△17.1(前期比+9.1)と厳しさが残る!

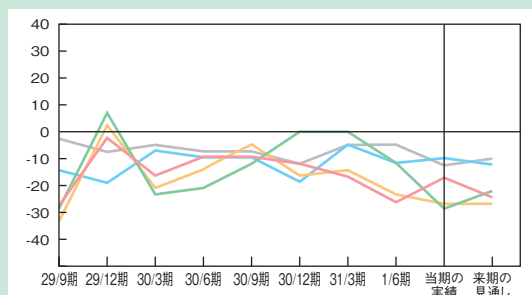
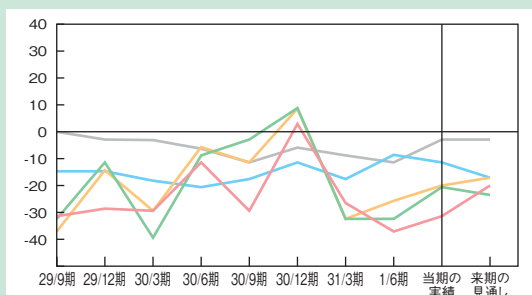
各D.I.は、売上額△28.6(前期比△17.0)、収益についても△26.8(同△3.5)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は29.3(同△0.9)と上昇感が残るなか、販売価格については14.3(同+7.3)と上昇しています。人手過不足は△9.8(同+1.8)と不足を示すなか、前期比残業時間は△2.4(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は△12.5(同△7.7)と不足を示し、設備投資実施企業割合は8.1%です。

予想業況判断D.I.は△24.4(今期比△7.3)の見通し!

予想D.I.は、売上額△22.0(今期比+6.6)と厳しさが続く見通しとなるなか、収益については△28.6(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。原材料・仕入価格は22.0(同△7.3)と上昇感が残る見通しのなか、販売価格については7.1(同△7.2)とプラスを維持する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は10.8%です。

今期の実績

来期の見通し



サービス業

業況判断D.I.
0.0

予想業況判断D.I.
△6.5

回答企業 64社(回答率98.5%)
県南西部 23社/県中南部 41社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△13.6(前期比△5.3)と後退!

各D.I.は、売上額△17.4(前期比△13.2)、収益について△17.4(同△9.1)と、ともに低下しています。原材料・仕入価格は8.7(同△4.3)と上昇感が残るなか、販売価格は△8.7(同△8.7)と低下しています。人手過不足は△9.5(同△0.4)と不足を示すなか、前期比残業時間は△4.5(同+4.6)と減少しています。設備の状況は△9.5(同△9.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.5%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△14.3(今期比△0.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額△21.7(今期比△4.3)と低下する見通しとなり、収益についても△13.0(同+4.4)と厳しさが残る見通しとなっています。原材料・仕入価格は13.6(同+4.9)と上昇する見通しのなか、販売価格については△8.7(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

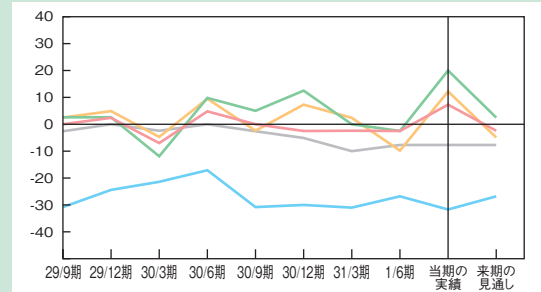
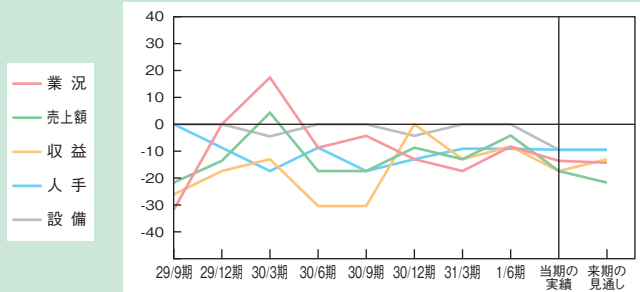
■県中南部

業況判断D.I.は7.3(前期比+9.8)とプラスに転じる!

各D.I.は、売上額20.0(前期比+22.5)、収益についても12.2(同+22.0)と、ともにプラスに転じています。原材料・仕入価格は0.0(同△16.1)と低下するなか、販売価格については2.6(同+5.2)とプラスに転じています。人手過不足は△31.7(同△4.9)と不足を示し、前期比残業時間は7.3(同+7.3)と増加を示しています。設備の状況は△7.7(同±0.0)と不足を示し、設備投資実施企業割合は18.9%です。

予想業況判断D.I.は△2.4(今期比△9.7)の見通し!

予想D.I.は、売上額2.5(今期比△17.5)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については△4.9(同△17.1)とマイナスに転じる見通しとなっています。原材料・仕入価格は9.1(同+9.1)と上昇する見通しとなり、販売価格についても5.3(同+2.7)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は20.0%です。



建設業

業況判断D.I.
4.7

予想業況判断D.I.
8.2

回答企業 66社(回答率89.2%)
県南西部 24社/県中南部 42社

今期の実績

■県南西部

業況判断D.I.は△16.7(前期比△12.5)と後退!

各D.I.は、売上額△8.3(前期比△16.6)とマイナスに転じるなか、収益についても△16.7(同△8.4)と低下しています。原材料・仕入価格は16.7(同△8.3)と上昇感が残るなか、販売価格については△4.3(同△0.1)と停滞しています。人手過不足は△18.2(同△0.8)と不足を示すものの、前期比残業時間は△12.5(同±0.0)と減少を示しています。設備の状況は0.0(同±0.0)と適正を示し、設備投資実施企業割合は8.3%です。

来期の見通し

予想業況判断D.I.は△18.2(今期比△1.5)の見通し!

予想D.I.は、売上額4.2(今期比+12.5)とプラスに転じる見通しとなり、収益については△16.7(同±0.0)と今期並みとなる見通しとなっています。人手過不足は△22.7(同△4.5)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は13.6%です。

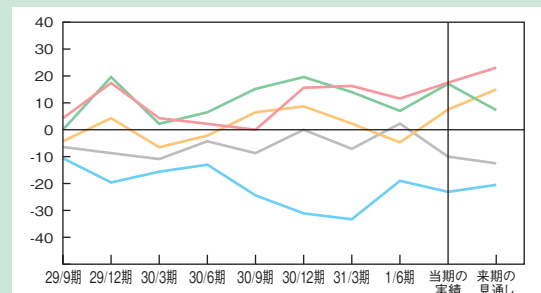
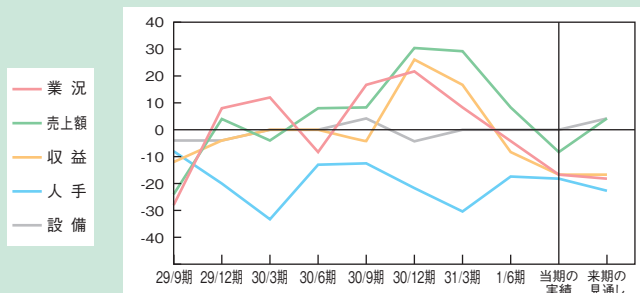
■県中南部

業況判断D.I.は17.5(前期比+5.9)と向上!

各D.I.は、売上額17.1(前期比+10.1)と上昇するなか、収益についても7.5(同+12.2)とプラスに転じています。原材料・仕入価格は31.7(△0.9)と上昇感が残るなか、販売価格については0.0(同+2.3)と回復しています。人手過不足は△23.1(同△4.1)と不足を示し、前期比残業時間は2.6(同+14.5)と増加を示しています。設備の状況は△10.0(△12.3)と不足を示し、設備投資実施企業割合は10.0%です。

予想業況判断D.I.は23.1(今期比+5.6)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.3(今期比△9.8)とプラスを維持する見通しとなるなか、収益については15.0(同+7.5)と上昇する見通しとなっています。人手過不足は△20.5(同+2.6)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は7.7%です。



不動産業

業況判断D.I.
△9.1

予想業況判断D.I.
△13.0

回答企業 55社(回答率98.2%)
県南西部 14社/県中南部 41社

今期の実績

来期の見通し

■県南西部

業況判断D.I.は7.1(前期比+35.7)と大幅に改善!

各D.I.は、売上額21.4(前期比+35.7)とプラスに転じ、収益についても21.4(同+21.4)と上昇しています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定的に推移しています。資金繰りについては△7.1(同+8.3)と厳しさが続いています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間については0.0(同±0.0)と変化がないことを示しています。

予想業況判断D.I.は△7.1(今期比△14.2)の見通し!

予想D.I.は、売上額7.1(今期比△14.3)、収益についても7.1(同△14.3)と、ともにプラスを維持する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)、販売価格についても0.0(同±0.0)と、ともに安定して推移する見通しです。

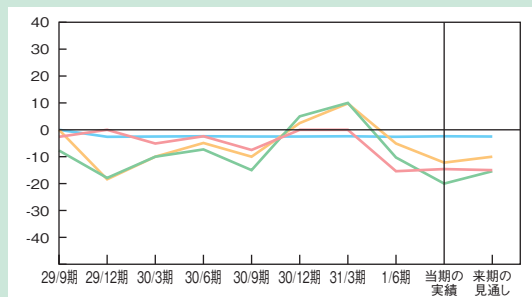
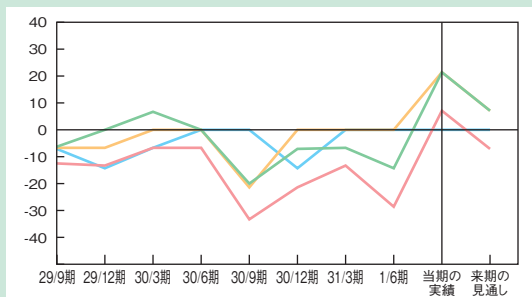
■県中南部

業況判断D.I.は△14.6(前期比+0.8)と停滞!

各D.I.は、売上額△20.0(前期比△9.7)、収益についても△12.2(同△7.1)と、ともに低下しています。仕入価格は0.0(同△5.7)と低下し、販売価格についても△7.9(同△5.2)と低下しています。資金繰りについては△12.2(同+0.6)と停滞しています。人手過不足は△2.4(同+0.2)と不足を示し、前期比残業時間については2.4(同+2.4)と増加を示しています。

予想業況判断D.I.は△15.0(今期比△0.4)の見通し!

予想D.I.は、売上額△15.4(今期比+4.6)、収益についても△10.0(同+2.2)と、ともに厳しさが続く見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)と安定的に推移する見通しのなか、販売価格については△10.8(同△2.9)と低下する見通しです。



調査員のコメントから

- 米中の貿易摩擦の影響を多少受け、7～9月は売上、収益がやや減少。10～12月は持ち直す見込み。(樹脂切削加工業・中南部)
- 働き方改革もあり、残業は行っていない。人件費はやや削減され、収益性はやや向上している。(機械部品切削加工業・南西部)
- 消費税増税の駆け込みにより、中古自動車の販売は順調に推移。(ガソリンスタンド・中古車販売業・中南部)
- 消費税増税に備え、近々10～20円程度の値上げを考えている。同業他社も値上げしている。(飲食業・南西部)
- オリンピックの影響もあり、警備依頼要請は多いものの、人材の不足を理由に断らざるを得ない。(警備業・中南部)
- 消費税増税前の駆け込み需要の影響はそこまで感じられない。キャッシュレス決済を積極的に導入。新規顧客開拓を狙っている。(自動車販売・整備業・南西部)
- 以前に落札、施工した公立学校の空調設備更新の工事等があり、業況は堅調に推移。市外の市町村において、地元業者と組んであえて下請けとして受注を取ること、空調設備部分に関しては施工実績を残すようにしている。(空調設備工事・中南部)
- 新築工事については、ハウスメーカーとの競合により受注がなかなか取れないため、既存取引先のリフォーム工事が多いが、他業者との競合も激化し、受注金額も減少傾向にある。(建設業・南西部)
- 仕入(売地)の話は多いが、住宅購入者が少ないと業者内で話題になっている。(不動産業・中南部)
- 今年に入り小田原市内の住宅(新築・中古)売買が活況。(不動産仲介賃貸業・南西部)

調査の要領

- 1.調査時点 令和元年9月2日～令和元年9月6日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.: 調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

中南信用金庫

<http://www.chunan-shinkin.co.jp>